

# TOTO

## 洗面化粧台・化粧鏡・ウォールキャビネット

LDPA060~075型 (洗面化粧台)

LMPA060~075型 (化粧鏡)

LWPA060~075型 (ウォールキャビネット)

商品の機能が十分に発揮されるように、この組立・設置説明書の内容に沿って正しく取り付けください。

### 1 安全上の注意

- 取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表示	意味
<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	○は、してはいけない「禁止」内容です。		●は、必ず実行していただく「強制」内容です。
--	---------------------	--	------------------------

●取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や汚れが生じないように大切に保管し、取り付け完了後、引き渡し時にお客様にお渡しください。

警告	
浴室など湿気の多い場所へ設置しない	コンセントは化粧鏡の裏面には設置しない
電源コードを傷つけない	水道・電気工事は、関連する法令・規定に従って必ず、「有資格者・指定業者」が行う

警告	
壁固定用ねじ取り付け位置に木さんを入れて補強する	電源はAC100Vを使用する

注意	
湯・水を逆に配管しない	凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行う
取り付け完了後、キャビネットの固定・扉の傾き・がたつき・丁番のゆるみがないかを必ず確認する	取り付け完了後、給排水管から水漏れがないかを必ず確認する
洗面ボウルの上ののらない	照明カバーは確実に取り付ける

### 2 設置寸法

- 特注品の場合の設置寸法は、商品図を確認してください。
- 電源コードは、上部からの取り出しもできます。
- 止水栓および壁排水ユニットは付属していませんので、必要な場合は、下記品番の別売品をご購入ください。

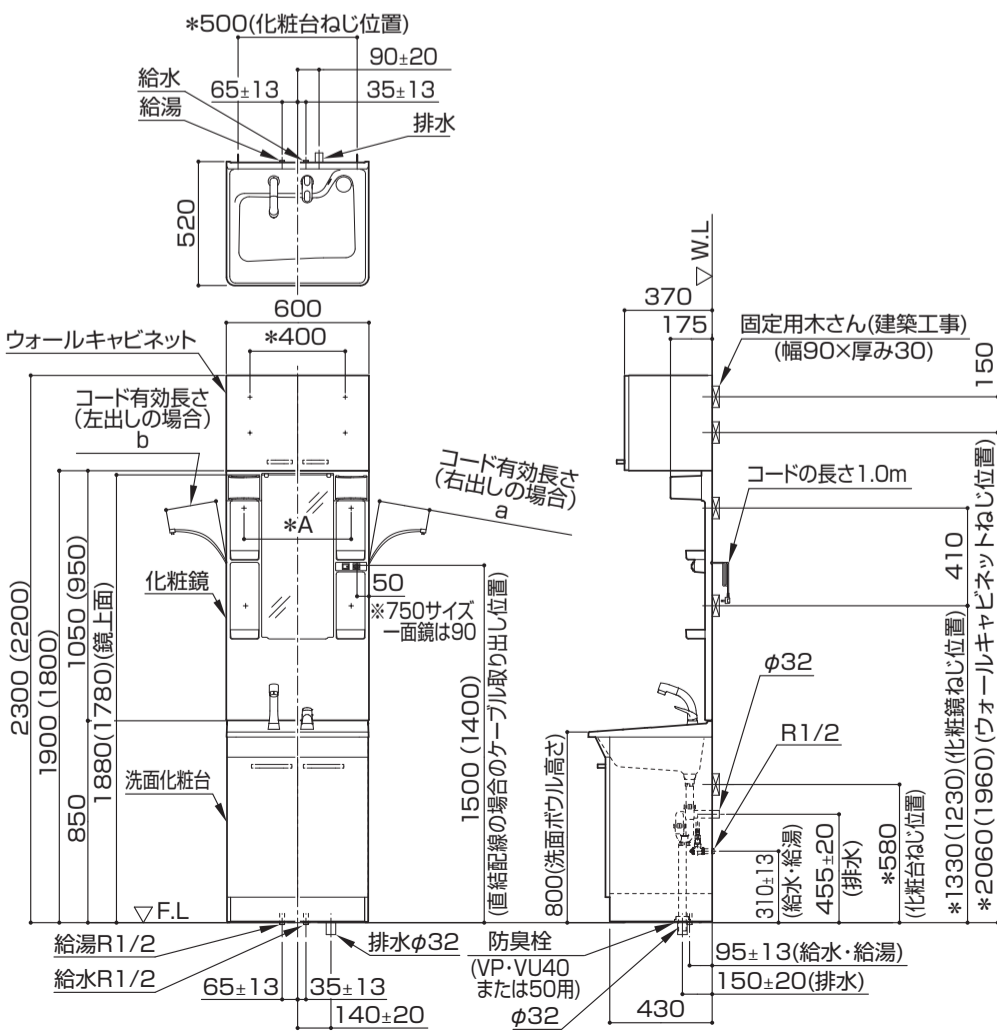
止水栓	壁給水	LTL316C1RU (2個)
	床給水	LT4BD25U (2個)
	壁排水ユニット	LO123

#### 【樹脂配管の場合】

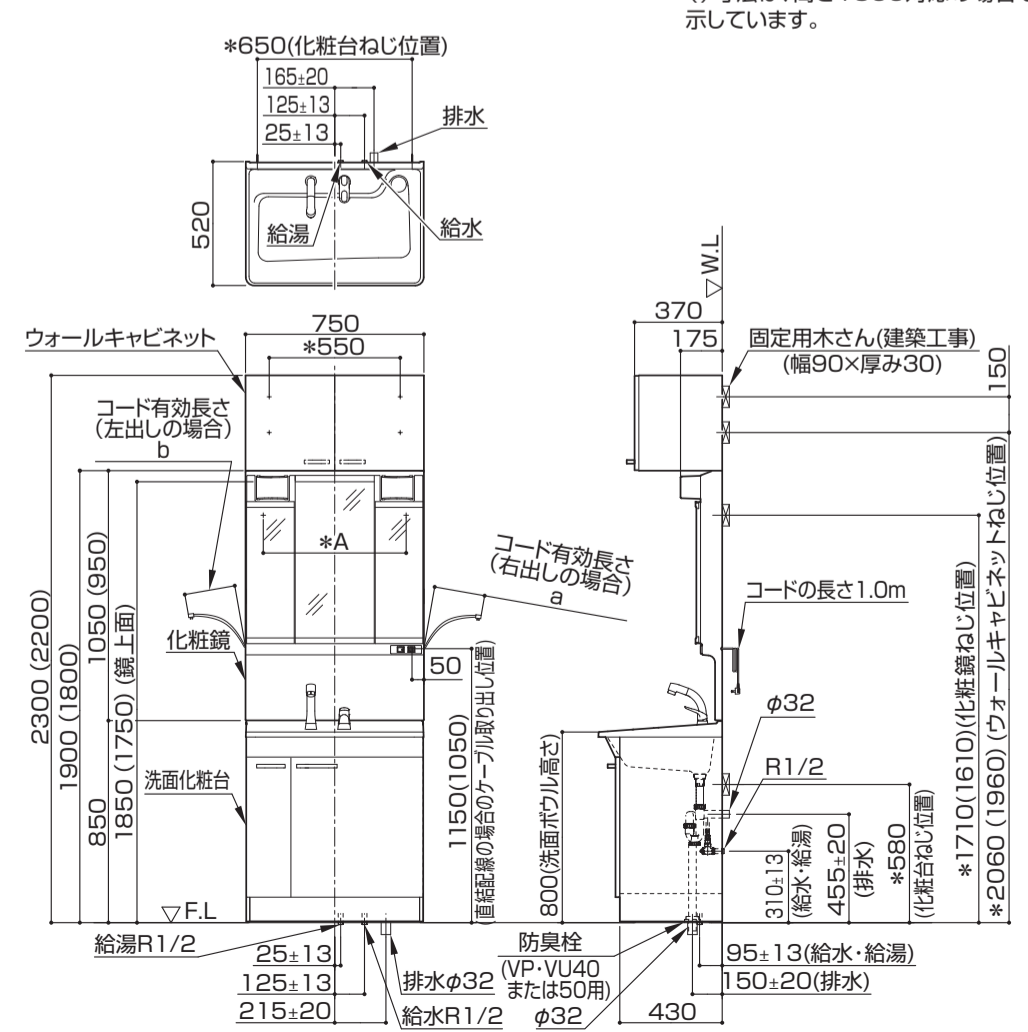
- 樹脂配管をご使用の場合は、TSAS4BJZAを2個ご購入ください。

化粧鏡タイプ	間口	*A	a(右)	b(左)
LMPA060A1	600	450	1000	700
LMPA060B1				
LMPA075A1				
LMPA075B1	750	600	1000	550
LMPA075A3				
LMPA075B3				

#### 【一面鏡の場合(間口600)】



#### 【三面鏡の場合(間口750)】



\*印の寸法は木ねじ位置を示します。  
( ) 寸法は、高さ1800対応の場合を示しています。

### 3 付属部品明細

#### 【洗面化粧台】

水栓一式	排水トラップ	給水ふた (めっき管用)	排水ふた (φ32用)	防臭栓	壁固定用ねじ (φ5.2×55)	取扱説明書 (保証書付)	水受けトレイ
1セット	1セット	2個	1個	1個	2本	1冊	1個

#### 【化粧鏡】

壁固定用ねじ (φ4.5×50)	化粧キャップ	電球形蛍光灯 (12W)	照明カバー
【4本】LMPA060A1/B1型 LMPA075A1/B1型 【2本】LMPA075A3/B3型	【4個】LMPA060A1/B1型 LMPA075A1/B1型 【2個】LMPA075A3/B3型	2個	2個

#### 【ウォールキャビネット】

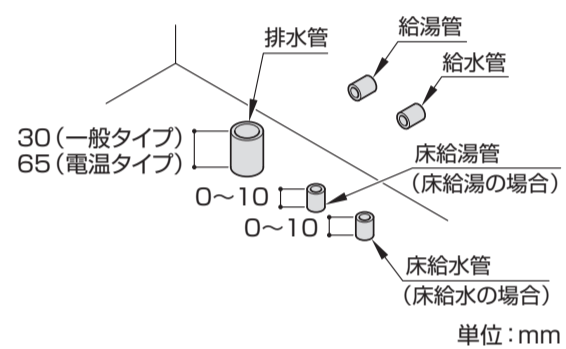
壁固定用ねじ (φ5.2×55)
4本

### 4 使用条件

- 水栓金具の使用条件は水栓金具に付属の組立・設置説明書をご参照ください。

### 5 取り付け条件

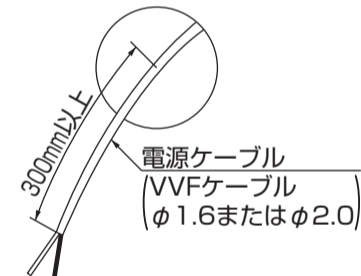
- キャビネットの壁固定部分には、設置壁の裏面に固定用木さんを入れてください。  
※特にウォールキャビネットは洗面用具などが収納されるとかなりの重量になりますので、地震などの際に落ちる事のないように、壁固定ねじ取付位置には壁面に固定用木さんを入れてください。  
(固定用木さんが取り付けられない場合は、設置壁に厚み12mm以上のJAS規格品の合板を強固に取り付けてください。)(建築工事)
- 給水管を所定の位置に取り出してください。
- 器具を取り付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
- 排水管を所定の位置に仕上げ面より右図要領で立上げてください。
- 排水管を所定の位置に取り出してください。(排水管はVU40・VU50または、VP40・VP50をご使用ください。)
- ※排水管と仕上げ面の取り出し穴にすき間がある場合は、メジシールでシールしてください。



### 電気工事

#### 【化粧鏡を直結配線にする場合】

- あらかじめ電気工事業者様にお願いして右図のように電源ケーブルを取り出しておいてください。
- ※取り出し位置は設置寸法を参照してください。

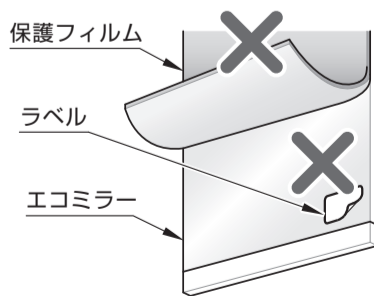


#### 警告

- 配線する工事は、関連する法令・規定に従って、必ず電気工事士の「有資格者」が行う
- 電源コードを切断して、電源ケーブル(VVF)と直接つながらない

### 6 化粧鏡の設置上の注意

- 鏡の取り出し、取り付けなどは必ず2人で作業してください。
- 鏡を置く場合は、床に必ず緩衝材(ダンボール等)を敷いてください。
- ご使用前に傷が付くおそれがあるため、エコミラーの保護フィルムとラベルは、はがさないでください。



### 7 取り付け手順 (番号順に取り付けてください。)

- キャビネットの扉・引き出しはあらかじめ外しておいてください。引き出しの外し方は側面に貼ってあるラベルを参照願います。取り付けが終わりましたら元に戻してください。

### 1 給・排水穴の穴あけ

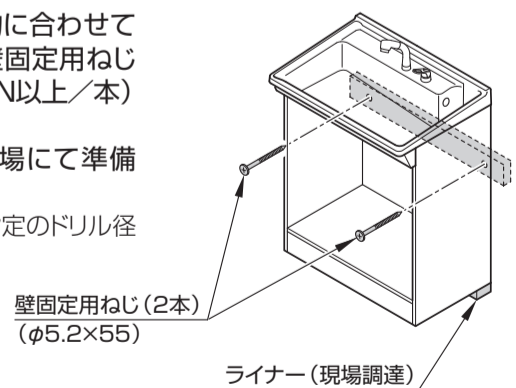
- 給水・排水の位置に合わせて化粧台に給水、給湯穴(φ30~50×2カ所)、排水穴(φ50)を穴あけしてください。
- オプションで電気温水器を取り付ける場合は、給湯用の穴あけは不要です。また、排水穴の穴あけ要領については、電気温水器に付属の説明書を参照してください。

### 2 化粧台の取り付け

- 裏板に開いたφ3の下穴を目印に付属の壁固定用ねじ(2本)で壁に固定してください。

※商品は水平・垂直に取り付けてください。(床・壁面に不陸がある場合は、ライナー(現場調達)を入れて調整してください。)

- タイル・コンクリート壁の場合、現物に合わせて壁固定用ねじ位置に下穴をあけ、壁固定用ねじにあったプラグ(引抜き強度:1,000N以上/本)を打ち込んでおいてください。プラグは壁固定用ねじにあわせて現場にて準備してください。(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)



### 3 水栓一式の取り付け

- 取り付けについては、水栓金具の組立・設置説明書をご参照ください。



